

緑のたすきがモリコロパークを駆け巡る 愛知県市町村対抗駅伝競走大会

12月3日、愛・地球博記念公園（長久手市）で愛知万博メモリアル第11回愛知県市町村対抗駅伝競走大会が開催されました。一般、小・中学生、ジュニア、40歳以上の9区間からなる28.7kmのコースを、県内全54市町村が競いました。「西尾ファイター」などの声援が送られる中、西尾市チームは9人が力の限りたすきをつなぎ、徐々に順位を上げて市の部14位でゴールしました。



選挙ってなに？ 選挙出前トーク

12月9日、寺津中学校体育館で「選挙ってなに？」をテーマに選挙出前トークが行われ、3年生65人が参加しました。市選挙管理委員会からの選挙の話の後、選挙啓発に取り組む「明るい選挙推進協議会」の委員2人が「私が校長先生になったら」と立候補者役となり、模擬選挙が行われました。受付係や投票管理者など投票を管理する役を生徒が務め、生徒1人1人が投票。投票箱や投票用紙など実物の機材を使用して行われる初めての投票に、笑顔の中にも緊張した表情を見せていました。



行って、見て、楽しく、みんなで♪ アクティにしおまつり 2016



11月20日、アクティにしおまつりが行われました。アクティにしおを拠点に活動しているさまざまな団体が日頃の練習の成果を発表・展示しました。ステージでは、子どもからお年寄りまで多くの人がいきいきと発表し、息の合ったダンスや気迫の剣さばきを見せた居合などに会場からは大きな拍手が送られていました。国際文化を紹介するブースでは、中国茶の接待で、中国文化を紹介。普段はなかなか味わうことのできない本格的な中国茶を多くの人を楽しみました。

自身の体力を数値で確認 市民体力測定



市民体力測定が11月27日、平坂中学校体育館など市内3会場で行われ、親子や夫婦など計122人が参加しました。自分の身体能力の現状を把握し、健康の増進や運動不足の改善につなげてもらおうと開催されたもので、握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・急歩・立ち幅とびの6種目の測定結果から、総合的に「体力年齢」を判定しました。測定後は、スポーツ推進委員とともにインディアカなどのニュースポーツを体験。参加者は軽快に身体を動かし、気持ちの良い汗を流していました。



地域の産業・文化を楽しみました

きらまつり

工・商・農・漁業の祭典「きらまつり」が11月12日・13日、横須賀コミュニティ公園で開催されました。ステージイベントや地元商店などの青空市場・くいもん横丁、親善市町村の物産展などさまざまな企画が催され、多くの人でにぎわいました。13日のメインイベント、お笑い芸人「キンタロー。」のものまねショーには、たくさんの方が集まり、来場者の皆さんも舞台上って一緒にダンスをするなど、元気あふれるステージに会場では大きな笑いが起こりました。



第31回国民文化祭・あいち2016

にしお郷土芸能文化祭



第31回国民文化祭・あいち2016として、西尾・一色・吉良・幡豆それぞれの文化協会が協力し「にしお郷土芸能文化祭」が11月23日、文化会館で行われました。山田純平×熱響打楽による和太鼓演奏を皮切りに「幡豆音頭」「吉良小唄」「松木島ちりから囃子」「うなちゃん音頭」などさまざまな演目が繰り上げられました。西尾文化協会芸能部は有志の皆さんが集まり「西尾小唄」「西尾茶摘唄」を披露。あでやかな着物姿と優雅な踊りで舞台を彩っていました。

手作り年賀状で新年のあいさつ

消しゴムはんこと筆ペンで年賀状を作ろう

手作りの年賀状に挑戦する「消しゴムはんこと筆ペンで年賀状を作ろう」(全6回)の最終回の講座が11月22日、吉良町公民館で行われました。参加者は各自のペースで20~40枚程度、思い思いの年賀状を作成。前半の3回の講座で作成した干支の「酉」などの消しゴムはんこを使って、色違いのインクでカラフルに仕上げたり、講師の書いた賀詞やスマートフォンで検索した見本を参考にしながら、筆ペンでシンプルに書いていました。



和の優美な音色を奏でる

日本の伝統楽器「箏」を体験



西野町ふれあいセンターの秋期講座「箏を弾いてみませんか」(全5回)の最終回が12月2日に行われました。講師の中村智美(大須賀玉毘寿)氏の指導の下、楽譜の読み方や、弦を弾く象牙製の「爪」の扱い方、音高を調節するための「琴柱」の立て方などを基礎から学びました。数回にわたり練習を重ねてきたこの日、リズムに合わせて趣のある音色で「さくらさくら」「かぞえうた」を奏で、自分で音を表現する楽しさに触れていました。講座は「紅玉会」というサークルに発展し、今後も活動が続けられていきます。